

先端複合材料×アウトリガー敷板

“高所作業現場の未来のカタチ”



工事班のみなさまへ

毎日の現場作業、お疲れ様です。

普段お使いの木製アウトリガー敷板（8.5kg）が重たく
日々の作業が負担になっていませんか？

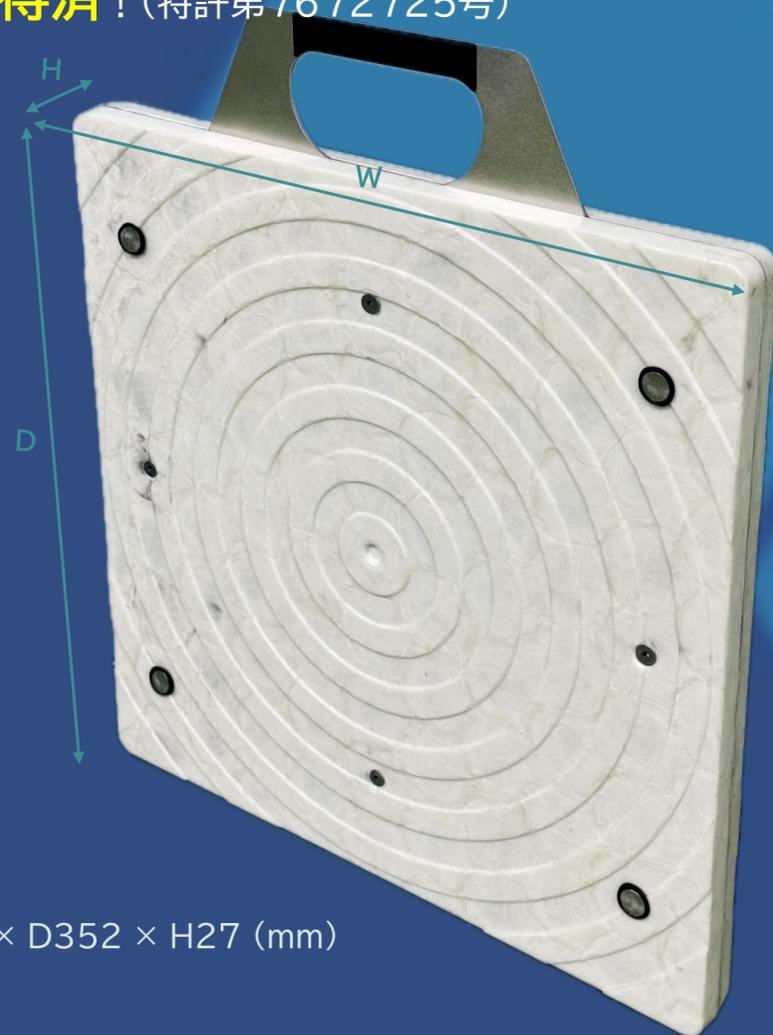
皆様からの“お困りの声”をいただき
丈夫でより軽量なアウトリガー敷板の開発を目指し
この度、FRP（繊維強化プラスチック）と呼ばれる先端複合材料を
使用した、新たな敷板「らく敷」（3.6kg）を開発いたしました。

人々の暮らし・安全を守る、皆様のご活躍を
「らく敷」がサポートいたします。

● 北陸電話工事(株)様より

NTT西日本様への**VE提案中!**

● **特許取得済!** (特許第7672725号)



Size : W352 × D352 × H27 (mm)

 **サンコロナ小田株式会社**

新規事業開発本部 新規事業開発部
〒923-0311 石川県小松市木場町力81
□ TEL: 0761-43-2268 □ FAX: 0761-43-1762
□ Mail: Flexcarbon@sunoda.co.jp



弊社HPはこちらから

“ 楽に運べて敷きやすい ”

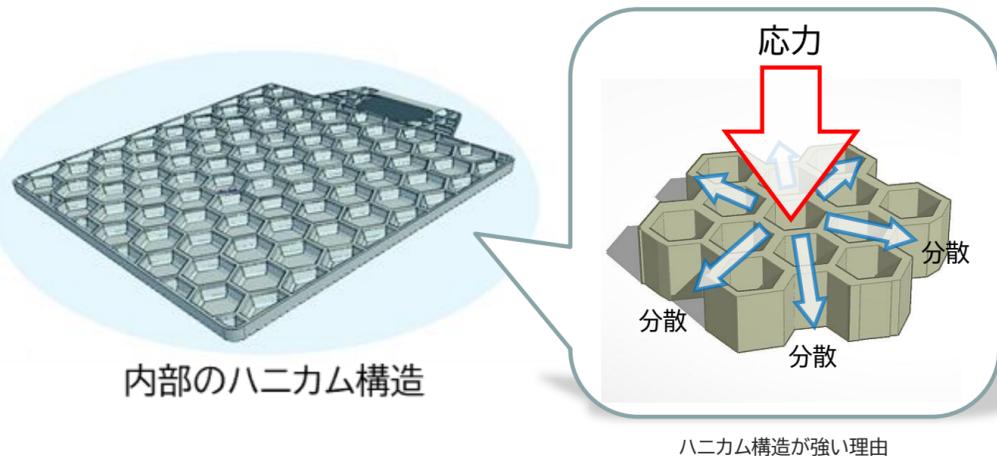
現場作業の新たな時代を創る FRP製アウトリガー敷板 「らく敷」

● 木製敷板の半分以下に**軽量化**



約58%の軽量化!!

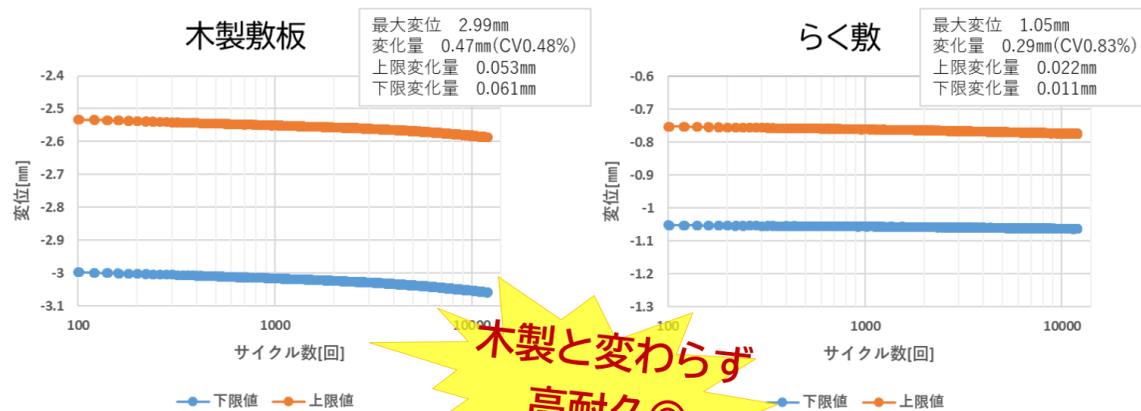
● 「ハニカム構造」で軽量・**高強度**を実現（耐荷重5ト）



内部のハニカム構造

ハニカム構造が強い理由

● 木製敷板と同等の**耐久性** (=疲労試験における変形しにくさ)



木製と変わらず
高耐久◎

5年間の使用を想定した耐久テストをクリア! ※1 (荷重値:10t = 安全率200% ※2)
(= アウトリガー張り出し回数 10回/日 × 20日間/月 × 5年間 = 12,000回の繰り返し荷重)

● **傾斜地**での使用、**重ね合わせ**での使用※3が可能



傾斜角7°(勾配12%)での耐滑り性テストをクリア! ※1



重ね使用を想定した耐久テストをクリア! ※1

※1) 当社規格の試験結果に基づきます。
※2) 一般的な通信工所用高所作業車の最大ジャッキ反力:5t (当社調べ)より
※3) 3枚重ねまでの安全性を検証済。

● コストの比較

	木製敷板		当社敷板(らく敷)	
ランニング	腐食等で寿命が短い	×	腐食なく耐久性が高く寿命が長い	○
廃棄	産業廃棄物扱いとなる	×	破碎してリサイクル可能	○
使用年数(耐久性)	通常使用では3~5年	△	通常使用で5年	○

コストパフォーマンス◎

● 使用上の比較

	木製敷板		当社敷板(らく敷)	
耐水性	吸湿性が高く、腐食、カビ発生の原因となる。	×	吸湿性はない	○
洗浄性	洗浄はできるが乾燥し難い	△	水洗い洗浄が可能、拭き取りが容易	○
傾斜地使用	傾斜角7°(勾配12%)まで使用可能	○	傾斜角7°(勾配12%)まで使用可能	○
重ねての使用	2枚重ねての使用が可能	○	3枚重ねての使用が可能	○

● 性能面の比較

	木製敷板		当社敷板(らく敷)	
質量	8.5kg (吸湿すると更に重くなる)	×	3.6kg (吸湿しないので質量の変化なし)	○
滑りやすさ ※3 (摩擦係数)	滑りやすい (0.2)	△	滑りにくい (0.5)	○

※3) ジャッキ張り出し時のズレにくさとは異なります。

ご注意: ・最大ジャッキ反力(=最大旋回荷重、最大アウトリガー反力)が5tを超える架装対象車では使用できません。

・舗装路面以外(畦畔、砂利地、ぬかるみ等)では使用しないでください。また舗装路面であっても、段差や大きく凹凸のある場所には設置しないでください。敷板の変形や破損、思わぬ事故の原因になる恐れがあります。

・持ち手部分にはアウトリガーを張り出さないでください。破損の原因になる恐れがあります。

・穴や溝の上に橋掛けて使用しないでください。敷板の変形や破損、重大な事故の原因になる恐れがあります。

・敷板(または部品)に明らかな変形や重大な破損があった場合は、直ちに使用を中止してください。